

オンブズマンアカデミー「おいしい公務員」

- ・日時 2012年2月18日(土) 14:00~15:00
- ・会場 岡山弁護士会館 2階会議室
- ・講師 相川俊英氏

【レジュメ】

- 1、自己紹介 組織外記者として活動、記者活動と記者クラブ活動は違う
足で書く記者といわれる大きな誤解
何のために記事を書くかがポイント
- 2、地方自治の世界にどっぷり浸かって見えてきたもの
おいしい公務員のふたつの意味
ミッションとその実態
- 3、住民と行政(役所) 政治(首長と議会)の歪んだ三角関係
いびつな「ゲーチョキパー」関係のさらなる悪化
政治と行政、選挙の空洞化
本来の姿はどのようなものか ポイントは税をめぐる関係
- 4、お任せ民主主義と中央集権、そして従米主義
なぜ、お任せがいけないか
満点よりも尊い60点
多数決で決める本当の意味
参加意識ではなく、当事者意識
- 5、評価なき世界は腐敗と墮落にまみれる
評価と競争は同一ではない
チェックなき閉ざされた世界が事なかれを増殖させた
- 6、ギリシャ化を防ぐには

【相川俊英氏 プロフィール】

1956年群馬県生まれ。早稲田大学法学部卒。

放送記者、フリージャーナリストを経て、1997年から週刊ダイヤモンドの専属記者。

1999年からテレビ朝日系の報道番組「サンデープロジェクト」の番組ブレーンを務め、自治体関連特集の企画、取材、レポートを担当。60本の特集に関わる。日本一首長に直接取材している記者といわれる。

当会が提訴した「岡山市下水道交付金不正受給返還訴訟」の被告証人尋問や高裁判決などを、TVカメラクルー同伴で取材し、大きな反響をよんだ。

現在、ダイヤモンドオンラインにて「相川俊英の地方自治腰砕け通信記」を連載中。

主な著書『長野オリンピック騒動記』『神戸都市経営の崩壊』『横浜改革 密着1000日』

『東京外国人アパート物語』『コメ業界は闇の中』『ボケボケパラダイス』など。